

受賞おめでとうございます

東京都赤十字奉仕団功労表彰

〈銀色 有功章〉
〈銀梓支部長感謝状〉

岩井 久年	山手 章	谷村 恭子	磯上 雄司	齋藤シズ子
福原 祥二	鈴木 光輝	工藤 由美子	桑原 志ち	寺内 義子
古宮 正久	中屋 錦江	沼田 延	渡部 作次	中里 容子
森 静代	佐原 秀子	吉川 勉	西山 妙子	
河原 神風代	新井宿連合婦人会			

(敬称略)



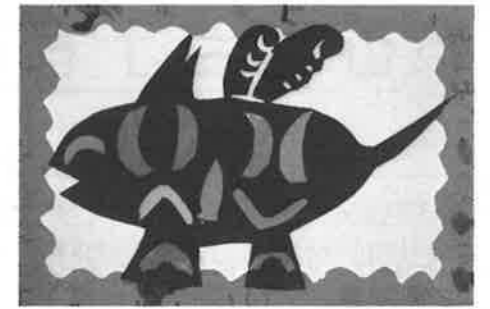
大森赤十字病院感謝状

東京都青少年健全育成協力者感謝状

東京都知事一般功労表彰

白田 すみ子	大塚 由紀子	長谷部 一江
--------	--------	--------

わがまち Araijuku 新井宿



「ふしぎな魚(光のおくりもの)」
山王小2年 野口とう子さんの作品

大森赤十字病院 来秋に改築工事着工(予定)

昭和21年11月、日本赤十字社東京都支部大森診療所として開設されたこの病院は、昭和28年、現在の地に大森赤十字病院として設立されて以来、長い間地域の医療施設として、近隣住民の厚い信頼を得てきました。この間、本館・旧館・新館と増改築工事を重ねてきましたが、耐震上の問題があり、今回ようやく全面改築されることになりました。平成19年11月に工事を着工し、平成23年春には竣工の予定です。地上7階、地下2階、駐車場約130台、病床数315床。耐震設備も整った新しい病院に生まれ変わります。

また赤十字社の医療機関として、大規模災害時における救護体制の整備に積極的に取り組む方針を掲げています。

新大森赤十字病院イメージ図

病院北側鳥瞰図



病院南側パース



第5回 文化の森カラオケ・盆踊り大会 8月4・5日



恒例の大森三中吹奏楽部の演奏



今年はお天気に恵まれ
広場もホールも大盛況



編集後記

今私達の周りには、高齢者の問題、教育の問題、防災の問題他と重要な課題が多すぎて、個人や行政の力だけでは、決して解決することができません。町会を中心にした皆様の地域を支える力、地域力(ちいきりょく)こそ、これからの「新井宿」にとって一番必要なことだと考えます。今回と次号は、各町会がどんな特色ある活動をして

いるか、その一部を取材しました。この情報紙が、町会活動に今まで無関心だった方々の目にとまり、「新井宿」に興味を持ち、楽しんでいただけたら、編集委員会として今後の大きな励みになります。「一人はみんなの為に」「みんなは一人の為に」こんな言葉を思いたいです。

「新井宿」…本当に良い所ですよ!
〈荒木編集委員〉

発行 わがまち大田新井宿地区推進委員会 編集 「わがまち新井宿」編集委員会

山王三・四丁目自治会	編集委員長	高橋 紗英子
山王三丁目町会	副編集委員長	延島 武男
山王三丁目東自治会	編集委員	荒木 秀樹
中央一丁目町会	編集委員	齋藤 蓉子
中央四丁目町会	編集委員	立石 住枝
新井宿五丁目町会	編集委員	谷口 敏子
新井宿六丁目町会	編集委員	河原 神風代
新井宿七丁目町会	編集委員	石田 小夜子

……共同編集……

監修 新井宿地区自治会連合会
事務局 大田区新井宿特別出張所
大田区中央4-31-14 ☎3776-5391
<http://www.city.ota.tokyo.jp/kita/index.html>

山王三丁目町会

10月1日、天気はまあまあの曇り空。町会外の参加者も含めて男女33名、サロン付き大型バスでの日帰り旅行です。

日帰りバス旅行

午前7時発進。湾岸道から東関東自動車道。最初の訪問先は茨城県の鹿島神宮。全国の鹿島神社の総本宮とのことで、まさに荘厳なたたずまい。自然の内に低頭礼拝。

次は、潮来十二橋巡りを楽しみ、いよいよ、最終目的地の『佐原』に到着。(ここからボランティアガイドさんに案内して頂く)『佐原』は北総の小江戸と呼ばれ、情緒漂う歴史の町と実測日本地図を作成した伊能忠敬の旧宅と記念館。また、勇壮華麗な“佐原の大祭”で有名な大祭の主役である“山車”会館を見学。豪華な山車の実物に接し一同大歓声。

なお、昼食は創業二百年の老舗割烹での和食を満喫しました。



鹿島神宮 大鳥居の前

町会あれこれ その1

地域の町会それぞれにこれはちょっとお知らせしたいという“エピソード”
ひとつやふたつあるものなんです
今回は町会のあれやこれとりあげてみました

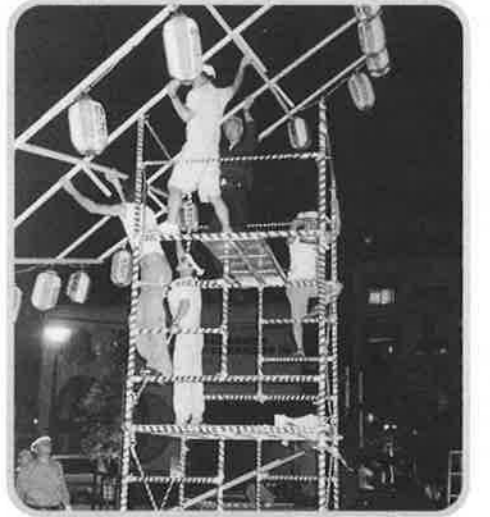
我が町会の
盆踊り大会



新井宿六丁目町会

今年も我が町の盆踊り大会が「さくら通り3丁目公園」で開催されました。夜空に轟くような太鼓の音は、人々の心に安住と明日への活力を与え、にぎやかな2日間の盆踊り大会は終わりました。

翌朝の同公園は、一変します。中央



盆踊り大会 櫓の設営

に手造りの大きな水槽が置かれ、射的コーナー、スイカ割りコーナー、カキ氷コーナー等々、公園いっぱい設営されて、我が町の青少年部の「ウォーター大作戦」の会場となりました。朝から老若男女600名程集って、ゲーム等の納涼を楽しみました。この一夜にして早変わりした設営は、親和会の活躍のおかげです。町会の各部会と親和会の連携の良さが数々の行事の成功の要となっています。

この会は、約40年程前に町会内の若い人の交流の場として設立されました。歴代会長の協力で、町会と密接な関係を取り、受け継がれています。現在は、親和会会長渡部裕作さんを中心に会員数40名で町会運営を支え、陰の力となって健気に活躍しています。

中央一丁目町会

日帰りバス旅行



我が町会では、毎年3回(青少年部2回・婦人部1回)の日帰りバス旅行を主催して、町会の方々の親睦を図っています。今回は、青少年部の企画で9月17日、「歴史と芸術」をテーマに、松本城と美ヶ原高原を訪ねました。参加者46名は、早朝6時20分に出発しました。当日は、傘マークの予報でしたが、松本城に着く頃には青空まで出る秋晴れ。城をバックに皆さん笑顔で集合写真を撮りました。美ヶ原高原美術館では、レストランで和食膳の昼食。お味もなかなか好評でした。その後、野外に点在する彫刻を鑑賞しながらの散策を充分満喫した様子でした。

バスの中でもビンゴゲーム等で盛り上がり、楽しい一日を過ごしました。



美ヶ原高原美術館



松本城をバックに

新井宿七丁目町会

町会大運動会

我が町会のいくつかの行事の中で最も楽しいのは、町会大運動会です。今年も、10月22日(日)に開催しました。昭和51年から始まり、今年で30回を迎えました。最初の頃は、一般道路を通行止めにして行っていました。今は、入新井第二小学校の校庭をお借りして、毎年町会恒例行事として盛大に行われています。町会長の開会挨拶と準備体操から始まり、お年寄りから小さな子どもさんまで、元気に参加しています。競技の内容も充実し、みなさん一生懸命頑張っています。

プログラムも豊富で二人三脚、スプーンレース等、昼休みには全員参加の民謡踊り。最後は、グループ対抗リレーで盛り上がりました。参加者は約230名、賞品もたくさんいただきました。お天気に恵まれ楽しい一日を過ごすことができました。



全員参加のスプーンレース



紅白玉入れ